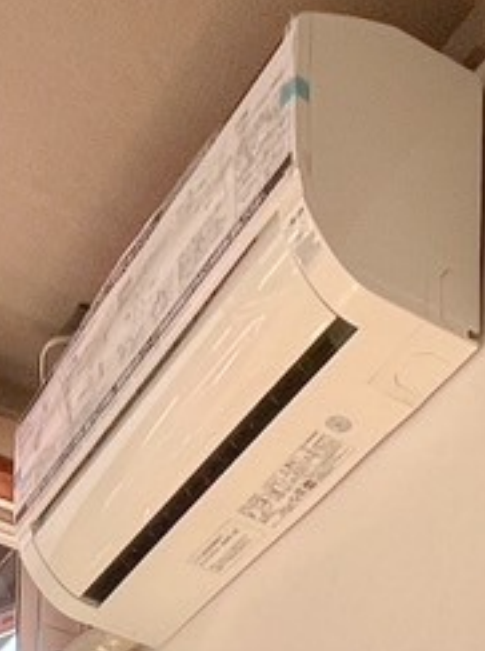






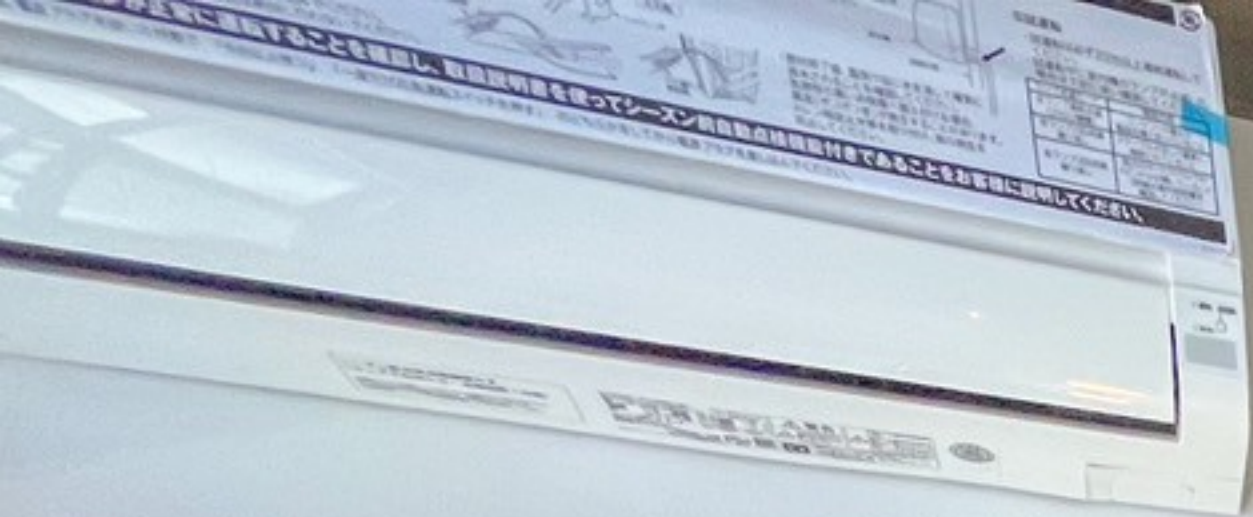


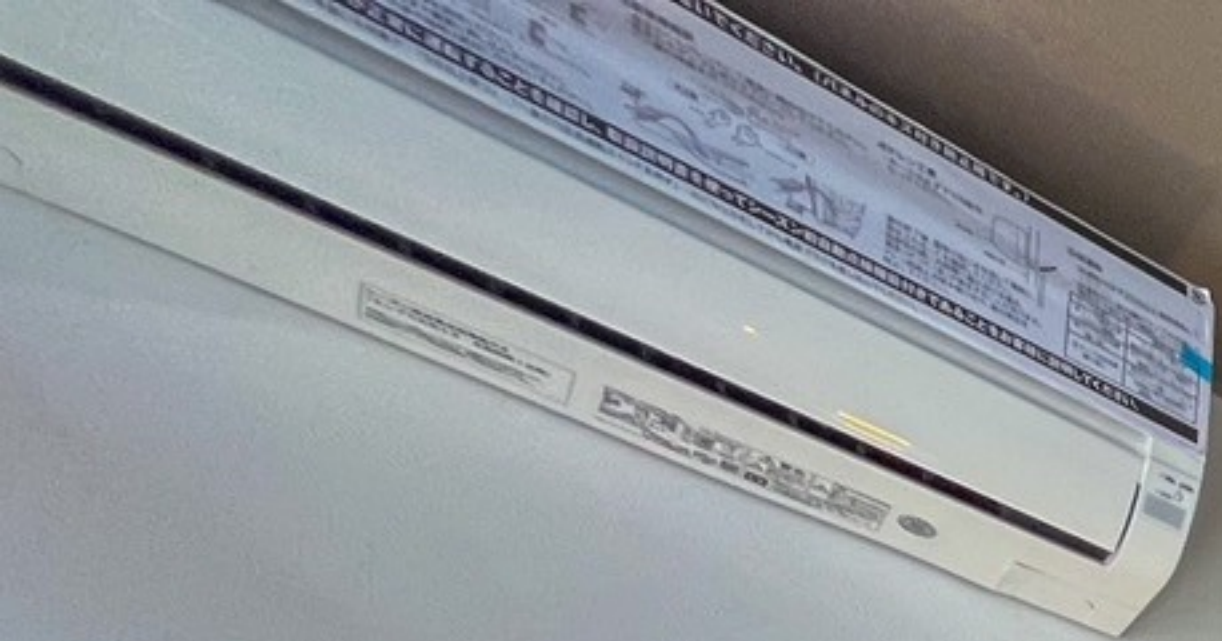


















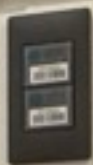






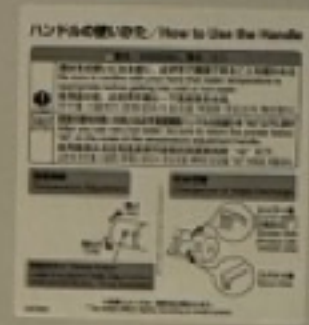
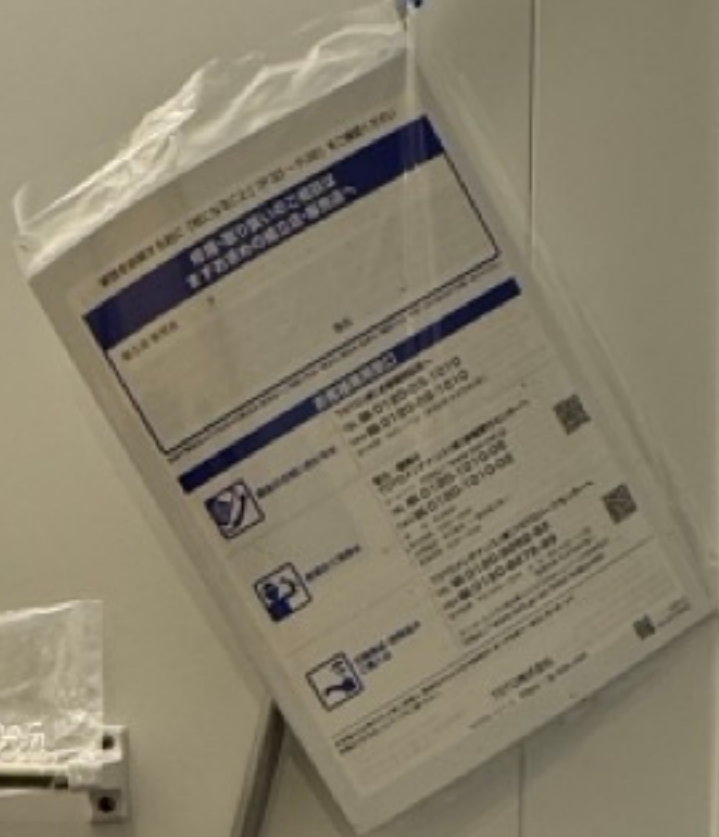


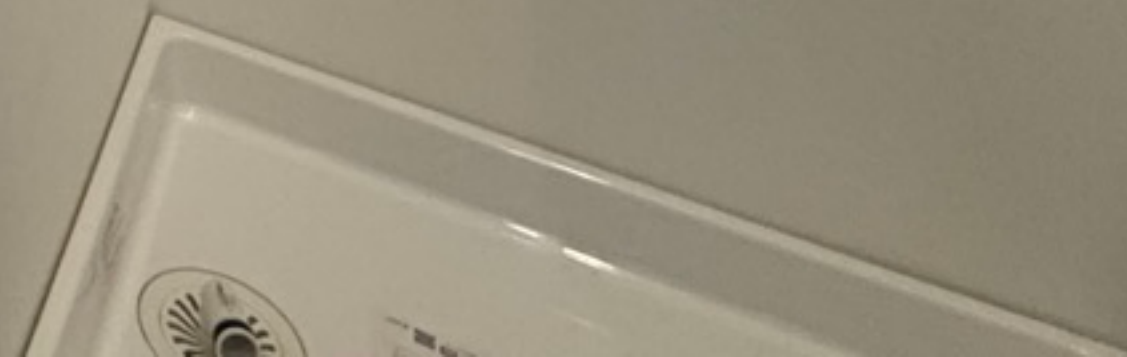
















製品の据付作業が終了するまでこのシートをはがさないでください。(パネルのキズ付き防止用です。)

据付工事は、以下の点に特に注意してください。詳しくは据付説明書を参照してください。

①電源電圧の確認
・電源プラグを差し込む前に必ず電源電圧を確認してください。

②ケーブルの接続
・室内機と室外機の端子台の番号を合わせて接続してください。

③配管接続部
・指定のトルクレンチにて確実に締め付けてください。
・真空引きポンプ方式でエアバージングしてください。
・ガス漏れ検査を行ってください。

④ドレン工事
・ホースは必ず下向き配管をとってください。

⑤試運転
・試運転は必ず20分以上連続運転してください。
・試運転中に室内機のランプが点滅した場合は下記に従って確認してください。

誤った電源電圧を印加してしまった場合
100V機種に200V印加 → 室内機電圧部のバスタブ破損やヒューズ切れとなり修理が必要となります。
200V機種に100V印加 → 室内機の全てのランプが点滅します。電源を見直してください。

据付作業終了後 試運転を行いエアコンが正常に運転することを確認し、取扱説明書を使ってシーズン前自動点検機能付きであることをお客様に説明してください。

※電源プラグの抜き差しにより電源リセットを行う場合は、電源プラグを抜いた状態で「5分以上待つ」「一度だけ急凍スイッチを押す」のどちらかをしてから電源プラグを差し込んでください。

ランプ点滅コード	確認項目
全ランプ点滅(100V機種)	コンセントの電圧が安定していること
全ランプ点滅(200V機種)	ケーブルが正しく接続されていること
全ランプ点滅(200V機種)	高圧のサーキットブレーカースイッチが閉じていること



















































